



広報

Kunitomi Town Public Relations
目指すは、国富の魅力に迫る広報紙

2020
令和2年

12

NO.564

くにとみ

芸術の秋。

半袖ですけど...

キツネのかたちでね

special feature

4 特集 人と人つながるところに笑顔咲く
～なのはなショップ開店25年～

main contents

2 Information 周辺機器もO.K.パソコン無料回収ほか
8 まちの話題 二見颯一さんがファーストライブほか
12 年末年始の各業務

11月21日から23日まで、アート・アマネ[法ヶ岳]でアート・アマネ工房祭2020が行われました。期間中は晴天に恵まれて日差しも強く、子どもはご覧のとおり半袖。陶芸教室では、一万田美紗希さんが陶芸家の中村俊明さんと一緒に、真剣な表情でろくろを回していました。(9ページに関連記事)

ミライにキボウのもてるまちづくりを
宮崎県 国富町

注意 caution 定額給付金をかたる 詐欺にご注意！！

総務省をかたるメールアドレス(info@soumu.go.jp)から詐欺のメールが届く事例が報告されています。メールには「二回目特別定額給付金の特設サイトを開設しました。」といった旨の内容が記載され、偽の特設サイトに誘導される仕組みです。

このようなメールは、国の機関によるものではなく、情報を盗み取るためのものと思われるので、ご注意ください。

☎企画政策課 ☎内線243

コロナ covid-19 ひとりで悩まないで まずはご相談を

新型コロナウイルスの感染拡大による生活不安やストレスから、DVや児童虐待の増加・深刻化が懸念されています。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

DVの悩み、ひとりで抱えていませんか？最寄りのDV相談センターにつながります。

☎DV相談ナビ ☎ #8008

「虐待かも」と思ったときや子育てに悩んだとき。通話無料で最寄りの児童相談所につながります。

☎児童相談所共通ダイヤル ☎189

子どものいじめ問題やその他のSOSを相談したいとき。

☎24時間子供SOSダイヤル
☎0120-0-78310

募集 entry 県障がい者スポーツ大会 出場者募集中

開催期日 令和3年5月9日(日)

場所 宮崎県総合運動公園 ほか

募集締切 令和3年1月22日(金)

申込み先 福祉課

競技種目	身体の部	知的の部	精神の部
陸上競技	○	○	
水泳	○	○	
卓球	○	○	○
アーチェリー	○		
フライングディスク	○	○	
ボウリング		○	
バレーボール			○
ミニバレーボール			○
グラウンド・ゴルフ			○
ポッチャ	○		

☎福祉課 ☎内線323

お知らせ information 令和3年4月からの 保育施設入所受付

新年度の保育施設(保育所、幼稚園、認定こども園)への新規及び変更の申込みを受付けます。

現在入所中の施設に継続して入所を希望される方は、1月に施設を通じて継続入所の手続きをお願いします。

受付期間 令和3年1月29日(金)まで

申込方法 申込書は12月中旬から福祉課または各施設で配布します。必要事項を記入して福祉課または各施設へ提出してください。

☎福祉課 ☎内線325

お知らせ information 法律で定められています 下水道への接続

町は、平成6年度に公共下水道事業に着手し、水資源の保全と快適な住環境整備に努めています。公共下水道の使用地域にお住まいで、まだ下水道に接続していないご家庭は、早めに工事を行ってください。

☎上下水道課 ☎内線342

お知らせ information 寒波にご注意ください 給水管の凍結

12月から2月にかけては、寒波によりご家庭の屋外水道給水管(以下、給水管)が凍結する恐れがありますので、ご注意ください。

※このような給水管は特に注意！
・日の当たらないところにある
・風当たりの強いところにある
・温水器の配管部分などがむき出し

●凍結の防止方法は？

給水管を保温材(毛布・布・発泡スチロールなどで代用可)で保護しましょう。

●水が凍って出ないときは？

凍った蛇口や給水管にタオルや布をかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけ、時間をかけて溶かしましょう。急に熱湯をかけると故障の原因になります。

●給水管が破損したときは？

メーターボックス内の止水栓をゆっくり閉めて、町指定の給水装置工事業者に修繕を依頼してください(修繕費用は自己負担)。

●長期の留守や空き家をお持ちの方へ

不在の間に屋外の蛇口や温水器配管などが凍結して破損することがありますので、長期間不在の場合は、上下水道課に閉栓依頼の連絡をお願いします。

☎上下水道課 ☎内線332

お知らせ information 事前のお申し込みが必要 成人式は1月10日

成人式の対象者に、ご案内をお送りしました。今年度の成人式は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事前のお申し込みが必要です。式への参加を希望される場合は、社会教育課へご連絡ください。

対象者 平成12年4月2日～翌年4月1日生まれの人

日時 令和3年1月10日(日)

午前9時30分受付 10時30分開始

会場 アリーナくにとみ

申込締切 12月11日(金)まで

☎社会教育課 ☎内線423

お知らせ information 4月入学生を募集 放送大学で学ぼう

放送大学では令和3年4月入学生を募集中です。放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットで授業を行う通信制の大学です。心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

出願期間は、第1回が2月28日まで、第2回が3月16日までで、資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学宮崎学習センターまでご請求ください。

☎放送大学宮崎学習センター ☎0982-53-1893

お知らせ information 働きながら学ぶ！ 職業訓練生募集

宮崎高等技術専門学校では、現在令和3年度の職業訓練生を募集しています。仕事をしながら、厚生労働省と宮崎県の認定を受けた職業訓練校で基礎から学び、専門的な知識や技能を備えた技能者を目指してみませんか。

普通課程(2年間)

木造建築科、左官・タイル施工科、建築塗装科

短期課程(7か月～1年間)

宅地建物取引士受験科、1・2級建築士受験科、数寄屋建築科、表装科、左官伝統技法科、和裁科

※科によって、定員や訓練日数、受講料などが異なります。詳しくはお問い合わせください。

申込期間 3月25日(日)(先着順)

☎宮崎高等技術専門学校 ☎52-5583

お知らせ information 周辺機器も O.K. パソコン無料回収

12月1日から、家庭で不要になったパソコンなどを宅配便により無料で回収します。

回収は町と協定を結んだ「小型家電リサイクル法」の認定事業者である「リネットジャパンリサイクル(株)」が行います。利用方法は以下のとおりです。

回収手順

①リネットジャパンへ申し込む。

(http://www.rennet.jp)

②パソコンなどをダンボールに詰める。

③宅配業者が希望日時に自宅から回収

注意点

●パソコンを含むとダンボール1箱分の回収料金が無料となります。(箱のサイズ:3辺の合計が140cm以内、重さ20kg以内)
●データはご自身で消去してください。(無料消去ソフトの提供などのサービスもあります。)

●モニター、プリンタなどの周辺機器、その他の小型家電と一緒に回収可能です。

●家電4品目(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン)は対象外です。

●事業所用パソコンは対象外です。

ご不明な点や詳細は、リネットジャパンリサイクル(株)のホームページをご確認いただくか、下記専用窓口にお問い合わせください。

☎お問い合わせ専用窓口(午前10時～午後5時)
☎0570-085-800

町民生活課 ☎内線359

募集 entry 応募締切が迫っています 町フォトコンテスト

町内で今年撮影された写真によるフォトコンテストを開催中です。国富町内の人、風景、観光名所、お祭り、グルメなどテーマは自由！町内外のどなたでも応募できます。

入賞者には商品券または特産品の詰め合わせをプレゼント！ぜひご応募ください。

応募作品 国富町内で撮影したもので、令和2年1月1日以降に応募者本人が撮影した未発表のものを、A4版カラープリント(写真用光沢紙)またはデジタルデータ(JPEG形式でCD-Rに保存またはEメール添付)でご応募ください。他のコンテストとの二重応募は不可です。

応募作品数 1人3作品まで

応募受付期間 12月23日(日) 午後5時 必着

その他 コンテストに関する詳細(応募作品の帰属、肖像権、作品の返却、審査など)は、町ホームページよりご確認いただくか、企画政策課までお問い合わせください。

☎企画政策課 ☎内線243

お知らせ information カメラの充電電池など 無料で回収します

12月1日から、家庭で不要になった小型充電式電池(ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池)を町民生活課で無料回収します。

回収手順

①機器から電池を取り外す。

②リサイクルマークが付いている小型充電式電池であることを確認する。

③リード線や金属端子部にビニルテープ等で絶縁する。

④電池を町民生活課生活環境係に持参する。

注意点

以下の電池は回収できませんので、購入店

や製造会社にご相談ください。

●乾電池、リチウム一次電池、ボタン電池、コイン電池、鉛蓄電池、アルカリ蓄電池

●事業所で使われた電池

●膨張や変形・破損した電池

●解体した電池

●機器に内蔵されている電池

不明な点は町民生活課にお問い合わせください。

☎町民生活課 ☎内線359

お知らせ information 明るい社会を目指して 人権週間始まります

12月4日～10日は、人権週間です。この機会にお互いを認め合い「人権が尊重される明るい社会」を目指しましょう。下記の日程で人権・なやみごと相談の特設会場を開設します。お気軽にご相談ください。

日時 12月4日(金) 午前10時～午後3時

場所 国富町総合福祉センター

☎宮崎地方法務局 ☎22-5124

お知らせ information 事前に相談・照会を 遺跡周辺開発行為

町内には多くの遺跡(古墳など)が点在しています。遺跡周辺の土地は、規制がかかっている場合がありますので、開発などの計画がある方は、事前に社会教育課にお問い合わせください。

☎社会教育課 ☎内線422

お知らせ information 必ず届け出る 家屋の取り壊し

滅失登記をしないと、家屋を取り壊した後も固定資産税が課税されます。登記されている家屋は宮崎地方法務局へ、未登記の家屋は税務課まで届け出をお願いします。

☎税務課 内線362

こども child 参加は無料です 赤ちゃん相談

にこにこサークル(乳児相談)

日時 12月1日(日) 午後1時～2時受付

次回開催 1月12日(日)

※助産師による授乳相談や身長、体重の測定もありますので、母子健康手帳をご準備ください。

マンマクラブ(離乳食教室) ※要予約

日時 12月17日(日) 午前9時45分～10時受付

申込締切 12月7日(日)

次回開催 1月28日(日)

※感染症予防のため、調理実習は行わず食事のみになります。母子健康手帳、タオルのほか、必要に応じて、子ども用の椅子などもご準備ください。

☎保健センター ☎75-3553

お知らせ information 1冊にまとめましょう お薬手帳

お薬手帳は、自分がどんな薬を飲んでいるのかを一元的に管理するためのものです。複数の手帳があると、これまで服薬してきた薬の情報を把握することが困難となり、医師や薬剤師に正確な情報が伝わらなくなります。

お薬手帳を医療機関や薬局ごとに分けて使っている人は、かかりつけの薬局などで一冊にまとめてもらいましょう。

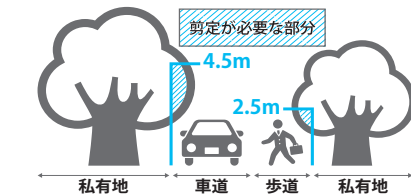
また、役場保健介護課の窓口では、お薬手帳カバーを無料で配布しています。数に限りがございますが、ぜひご利用ください。

☎保健介護課 ☎内線315

注意 caution 所有者責任問われることも 定期的な伐採を

車道や歩道への倒木、枝の張り出しにより通行の支障になったり、道路標識が見えにくくなっている所が多数見受けられます。

これらが原因で、車両や歩行者に事故が発生したときは、その樹木の所有者に責任を問われる場合がありますので、定期的な樹木の伐採または剪定をお願いします。※家の庭木だけでなく、所有する山林の樹木が道路にはみ出ると、路線バスなど車高の高い車に当たり危険です。



☎都市建設課 ☎内線276



生産グループ みどり会
代表 渡邊 八千代さん[岩知野]

人気なのは黒ニンニクです。様子を見ながら約2週間、適温で保温し続けて作ります。せんぎり棚を設置しましたので、もう少ししたら、せんぎり大根も出品する予定です。店頭に立っていると、お客さんと販売している野菜の料理の仕方などを、お互いに情報交換ができるのが楽しいですね。



生産グループ みずな会
代表 日高 清子さん[上六野]

うちは専業農家で、なのはなショップに出店するとなると、前日の準備を含め月4日分の労働時間を割くことになります。主人の理解と協力のおかげですね。ここに来ると仲間会えます。定期的に会って話して笑って、ストレス発散にもなっていますよ。



加工グループ 式部会
代表 市末 敏子さん[法ヶ岳]

第1回目の海外派遣研修に参加して、ACT21では第1期生としてお世話になりました。式部会は昭和58年に柿の生産者4人でスタートしました。今は3人ですが、それぞれ協力あって時間を工夫しながら、作業しています。店頭では「美味しかった」の声を直接聞けるのがうれしいですね。



(上) 加工グループいもづる会の皆さん。なのはなショップの当日は朝5時半に集まって調理します。右端にいるのが会を長く支えてきた落合アヤ子さん。(下) 加工グループ式部会の皆さん。結成時は柿のみぞ漬けと柿ジャムをつくっていたが、平成22年に加工所を立ち上げてからは、柿入り万能たれや人参ドレッシング、米麴入り柚子胡椒なども加工。人気の商品になっています。



女性の力、まちづくりの核に

今から29年前の平成3年から平成11年まで、毎年5〜10人の農家の女性が「女性を核とする農村生活近代化推進事業」の一環で海外研修を行いました。農業先進国で家族経営を営む農家に滞在するなどし、経営手法や女性が農業経営にどのような関わり方をしているかを体験するためです。

第1回研修後の手記からは、参加者が異文化の農業手法を肌で感じ、他県からの研修生との交流を深める中で、様々な気づきを得たことが分かります。日本の農業の強みを再発見し、自分を見つめなおすことで、参加者にとって当時は小さくとも、今になって振り返れば大きな一歩を踏み出す機会となったようです。

人と人つながるところに笑顔咲く

第2・4金曜日に、国富町役場敷地内で開かれる「なのはなショップ」。地どれの野菜や、昔懐かしい地元食材を使った加工品などがお手頃な価格で並べられ、午前9時30分の開店と同時に常連さんが詰めかける人気の臨時直売所です。そんな「なのはなショップ」が、今年で開店25年目を迎えました。今月は「なのはなショップ」を支えてきた女性たちの明るい笑顔の源に迫ります。

4グループが品物持ち寄る

「これはどんな感じで食べた方がいいと」、「えっこんなに安くていいやろか」。第2・4金曜日の午前9時30分、国富町役場の敷地内にあるあずまやからはこんな会話が聞こえてきます。

あずまやには「なのはなショップ」と書かれたのぼり旗が掲げられ、テーブルの上には品物がずらり。昨日収穫したばかりの大根や芋、白菜などの野菜、朝早くから作ってきた煮しめなどのお総菜、定番の梅こかし、柿ジャムなどの加工品、そのほとんどが国富生



(上) お会計の間のほんの少しの言葉のやりとりで笑顔がこぼれます。(右下) 季節の野菜がずらり。そのほとんどが国富産で、当日や前日に収穫された新鮮なものばかり。(左下) 「こっこの丸っこいのが『小豆』で、こっこの細いのが『ささげ』」。そんな会話もなのはなショップならではの。

れの商品です。よく買いに来るという栗井孝行さん「十日町東」は「なのはなショップには3、4年前から来ています。毎回黒ニンニクが目当て。他でも売っているけど、ここは良いものが安く手に入るのでも重宝しています」と通い詰める理由を教えてくださいました。なのはなショップは4つのグループがそれぞれ生産品と加工品を持ち寄って開いています。みずな会とみどり会が生産品を、いもづる会と式部会が加工品を担当。いずれのグループも農家のお母さんたちが中心となって支えています。

また、平成5年からは「見なおす営農研修大学『女性セミナーACT21』」が開講しました。毎年15人の女性が集い、月1回のペースで、農業に関する専門的な講義から一般教養やマナー、介護などの農業とは関連のないことまで、幅広く学ぶものでした。国内の先進地視察研修などもあって、参加者どおし横のつながりも深まりました。

加工グループいもづる会を立ち上げ、第1回目の海外研修参加者で、ACT21の第1期生でもある落合アヤ子さん「高田原」は「研修を通して、多くの人とのつながりと学びを得た。とても感謝しているし、何とかして国富に恩返しをしたいという思いが強かった」と当時を振り返ります。これら一連の人材育成事業の背

芽を出した「なのはな」

ACT21の卒業生たちは、セミナーを卒業した後、定期的に情報交換をしようと「なのはな会」

景には当時の町長だった故・高山義輝氏の「母が変われば、父が変わる。父が変われば、家庭が変わる。家庭が変われば、良い子が育つ」という人づくりへの熱い思いがありました。この事業の専門推進員をしていた女性は「あの頃は、受講者を募ろうと農家にお願ひに行くと『女が何の勉強すつことがあつとか』と言われたこともあった。農家の女性の生活環境は過酷で、昼間は男性と同じように農業をして、家に帰れば家事・育児で本当に寝る間がなかった」と当時の女性の立場を代弁します。

を結成しました。当初は、それぞれのグループで無人販売所を設置し、農作物を売るなどしていました。しかし、農作物の盗難が相次ぐなどして断念。そこで今度は、各グループで野菜や加工品などを持ち寄り、法華嶽薬師寺の大祭で販売すると、これが大変な好評を得ます。定期的に販売してほしいという要望が強くなりました。

「自分を成長させてくれた国富に恩返しをしたい」。それぞれの仕事に支障のない範囲で、まずはできることから小さく始めようとメンバーたちは立ち上がりました。すぐに用意ができるものを持ち寄り、それほど気負わずオープンさせたのが「なのはなショップ」でした。高山氏が耕した「土」から、ついに「なのはな」が小さな芽を出したのです。

結局は人と人とのつながり

以来25年間、雨の日も風の日も、そして口蹄疫の発生や新燃岳噴火で降灰があったときも、なのはなショップは休まずに営業。毎月2回の出店で、お客さんに新鮮で安全な商品と笑顔を届けてきました。しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で、3月から9月までの間に店を開くことができたのは3回。初めての「休業」を経験しました。

実際のところ、開店前日の準備にかかる人件費をコストとして捉えれば、なのはなショップの経営はとても黒字とは言えません。さらに本業である農業を休むという後ろめたさや、朝早くから起きて調理をした後に店頭に立つという作業は「相当なエネルギーが必

要で、休業は正直なところ精神的に楽でした」と式部会代表の市末敏子さんは笑います。それでも、開店を待ち望む声があちこちで聞かれ、10月9日には再開。待ちわびたお客さんたちが、開店直後から長い列をつくっていました。

最初は小さな芽だった「なのはな」も、25年の間に、お客さんの期待に応えるようにして、背を伸ばし、今ではきれいな「花」を咲かせています。しかし、花をいっまでも咲かせるのは、そう簡単ではありません。開店当初は若々しかった皆さんですが、今では80歳を超えるメンバーもいます。

「仕事ではないし、無理に続けなくてもいいんだけどね」と割り切りたい気持ちもある皆さん。それでも「ここに来ると元気がもらえる。お客さんがいるから頑張れるし、仲間がいるからこそここまでこれた。結局は人と人とのつながりなんですよね」と互いに顔を見合わせてうなづきました。

気負わずに「できることをできるだけ」と続けてきた25年。数えきれないほどの人とのつながりを生んできたなのはなショップには、今日も農家のお母さんたちの明るい笑顔が咲いていました。



(左) 法ヶ岳地区にある加工グループ式部会の看板は、メンバーである栗巣タツ子さんの手づくり。色あせて塗り替えるたびに若くなると笑います。(左下) みずみずしい取れたての野菜が並ぶ店頭。1時間もすれば、ほとんど売り切れてしまいます。(下) 式部会がつくるお総菜。色どりも美味しさの秘訣。(右) 加工グループいもづる会のロングセラーである麦まんじゅう「昔なつかし」をつくるお母さんたち。手際よくあんこが包まれています。



加工グループ いもづる会
代表 笹森 和子さん[市の瀬]

なのはなショップがある前日は、朝9時から夕方5時まで加工所で準備。当日は4時に起きて主人の朝ごはんの支度をしてから、5時半に加工所に行きます。品物ができたら、今度は加工所の片づけ。これが意外に時間がかかる。そうこうしているとショップの売れ残りが戻ってくるので、それを買ってお昼ご飯にします。料理の段取りをしたり、おしゃべりしたりで、頭の体操にもなっていますよ。

直火じゃろかいー。
愛情じゃろかいー。
平釜で炊くとは、
やっぱり美味しいですがねえ。

いもづる会の加工所にある平釜に火を入れるのは笹森和子さんの仕事。長年やっていると、それぞれの持ち場も自然に決まります。平釜でも何でも「こういうこつは好きじゃないとできん。時間を惜しむとできんですわ」と美味しさの秘訣を教えてくださいました。

今年は試験勉強のために練習から離れていましたが、そんな私を最後まで受け入れてくれた先生とチームメイトのために、今日は声掛けを頑張りました。プレーも応援もみんな全力でやったし、3年間で一番良い試合でした！



本庄高校総合学科 普通系列 3 年次
サッカー部員
谷山 大河さん(本庄中出身)

9 月 26 日、清水台総合公園〔西都市〕で第 99 回全国高校サッカー選手権大会宮崎県大会が開催され、本庄高校が 1 回戦で高鍋高校と対戦しました。同校は前半に 1 年生の洲上翔選手（生目南中出身）が先制点を決めましたが、後半に逆転を許し 2 - 1 で惜しくも敗れました。同校サッカー部は、前田茂樹監督が就任した 3 年前は部員が 2 人。試合は合同チームで出場していました。し

かし、中学校への熱心な働きかけなどもあり、翌年から入部者が増加。1 年生を主体に単独チームで上級生を相手にしてきました。今年はいよいよ対等な立場で試合に臨むことができ、前田監督も「3 年間の集大成。応援にも大勢来ていただいて、控えの選手も含め、みんなよく頑張った。試合内容はとても良かった」と部員たちのこれまでの努力と活躍を称えました。



本庄高校サッカー部の皆さん

アート・アマネで工房祭

大きなシャボン玉はどっち？



11 月 21 日から 23 日まで、アート・アマネ〔法ヶ岳〕でアート・アマネ工房祭 2020 が行われました。23 日はろくろを使った茶碗の制作体験や、県内各地のイベント会場で大小様々なシャボン玉を飛ばす「シャボン玉おじさん」こと寺尾隆裕さんのシャボン玉ミーティングなどを開催。赤や黄色に色づく木々に囲まれた工房の庭は、親子連れの笑顔があふれていました。

ろくろを体験するのは初めてという^{いちまん}一万田美紗希さん（本庄小 3 年）は「土は冷たくてサラサラしていた。お茶碗の形にして、外側は青と黄色、内側はピンクと黄色で模様を描いた。完成するのが楽しみ」と話していました。

二見颯一さんがファーストライブ

初のコンサートふるさとで



11 月 19 日、宮崎市民プラザオルブライトホールで本町出身の演歌歌手二見颯一^{そういち}さんのファーストライブが行われました。コロナ対策で入場者が定員の半分に制限される中、昼夜どちらの公演も満席。地元はもちろん埼玉や愛知など全国から多くのファンたちが詰めかけました。

二見さんは前日に発売した『ファーストミニアルバム 颯～はやて～』に含まれる新曲『ところがギッチョン恋之介』や同じ宮崎出身のコブクロの『桜』をカバーするなど、約 1 時間半にわたり熱唱しました。

ファンクラブにも加入する小川光子^{みつこ}さん〔井水^{いのみ}〕は「毎週火曜日のユーチューブライブは欠かさず見る。これからも末永く活動してほしい」とエールを送っていました。

移動スーパー「とくし（篤志）丸」出発式

乗せるのは笑顔と篤い志



11 月 19 日、A コープ国富店で移動スーパー「とくし丸」の出発式が行われました。とくし丸は野菜や果物などの生鮮商品を中心に、^{そうさい}総菜や調味料、台所用品など約 500 品目の商品を積む軽自動車で、主に高齢者が多い地域を週に 1、2 回訪問します。

この事業を立ち上げた甲斐末子さん〔木脇馬場〕は「自分自身が介護の問題に直面し、高齢者のために何ができるかを考えていたところ、とくし丸のことを知った。商品の販売だけでなく、高齢者の話し相手や見守り役にもなれたら」と起業に込めた思いを語りました。

甲斐さんが乗るとくし丸は、県と町が車両購入費の一部を負担しています。

女性消防団員が危険予知訓練「S-KYT」を受講

国富町消防団ゼロ災ヨシッ！



11 月 18 日、役場で国富町女性消防団員が危険予知訓練「S-KYT」を受講しました。コロナ禍のため、夏季訓練大会や学校プール開放前の応急手当講習が無くなり、女性消防団としての活動が制限される中、何かできることは無いかと宮崎市消防局北消防署西部出張所の串間重幸所長に講師役をお願いし、同訓練を行いました。

今年女性消防団に入団した伊藤彩香さん〔稲荷〕は「11 月は夜警を行ったり、この訓練に参加したり、やっと団員としての活動ができた。活動してみると、これまで私たちの見えないところで、消防団の皆さんが活躍していたことを知り頼もしく感じた」と話していました。

第48回 国富町合同金婚式 夫婦の支え愛、互いに感謝



10月30日、交流プラザくにとみ屋で、合同金婚式が開催されました。式には、めでたく結婚50周年を迎えた20組が出席。神事では、金婚者を代表して三輪義弘さん、次子さん夫妻〔須志田東〕が玉串の奉てんを行い、原利國さん、美知子さん夫妻〔牧原〕に、祝状と記念品が贈られました。町では、昨年度から記念撮影の写真を入れる写真立てに、夫婦間や子ども、孫からのメッセージを添えて飾ることができるものを採用。メッセージカードには、お互いへの感謝や、孫などからのお祝いの言葉が綴られ、世界に一つだけの記念写真が完成しました。



農業の経営も息子がしっかり受け継いでくれたので、これまでできなかったことを、元気なうちにやりたいです。

毎日美味しい料理をつくってくれる妻に感謝しています！

古い方の橋は車で渡ったことがあります。無くなるってしまうのはかわいそう。新しい方の橋にはがんばってほしいです。

国富スマッシュから3人が九州大会に出場 最後まであきらめず力出し切る

9、10月に開催された宮崎県小学生バドミントン選手権で好成績を収めた国富スマッシュの弓削和斗くん（本庄小5年）と飯屋園礼道さん（本庄小4年）が、11月19日、役場を訪れ、豊田暁光教育長に九州大会への出場を報告しました。大会は11月22、23日に福岡県久留米市で行われます。この日は来れませんが、ノーシード選手ながら県大会で優勝した武田莉南さん（森永小6年）は「練習のあとも居残りをしたおかげで勝てるようになってきた。九州大会では得意のフェイント攻撃でまずは1勝を目指したい」と意気込みを語りました。



旧本庄橋で感謝のイラスト設置 ありがとう旧本庄橋



旧本庄橋への感謝の気持ちなどが込められたイラストが、橋の両詰に設置され、11月10日、町内の保育園児を招待して観覧会が行われました。このイラストは、商工会青年部と東諸県郡建設業協会青年部の呼びかけに、本庄高校の生徒と町内の各保育所の園児たちが応じたもので、両詰とも幅約3m、高さ約1mの大きさ。色とりどりの個性的な作品が並べられています。

この企画に携わった同協会青年部長の海老原巧さん〔太田原〕は「62年間お世話になった旧本庄橋とこれからお世話になる新本庄橋だが、コロナ禍で開通イベントが開催できなかった。このイラストを多くの人に見てもらうことで、思い出づくりになれば」と話していました。イラストは令和3年5月ごろまで設置される予定です。



本庄西部保育所 ぞう組
寺田 小夏ちゃん(6さい)

NPO法人ほとくり会が県知事表彰を受賞 より豊かな暮らし支えたい



10月31日、都城市総合文化ホールで第60回宮崎県精神保健福祉大会が開催され、障がい者への就労支援などを行うNPO法人ほとくり会が、県知事表彰を受賞しました。同会の平崎美保代表〔平原〕は「大阪に飛び込み営業をして、利用者が手掛けた商品の販路を確保するなど、少しでも工賃を上げ、利用者が地域でより豊かに暮らせるよう努めてきた。コロナ禍で取引先への納品数が減っているが、これからも利用者の働く場の確保に取り組みたい」と気を引き締めていました。

長友工務店で木育イベント ものつくる姿に新たな発見



11月21日、六野原にある長友工務店で木育イベント「モクログ」が行われました。同店は3、4年前から月に2回ほど、イベント会場や保育園で、子どもたちが木に触れる機会を設けるなど、木育に力を入れてきました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、そのような機会が無くなったことから、同店の工場を無償で開放。この日は、15人の子どもたちが、大型の遊具で遊んだり、クリスマス飾りを作ったりして楽しんでいました。同店の長友仁代表〔上六野〕は「ものづくりに集中する子どもの姿は、親から見ても発見がある。親子イベントの会場としても活用してほしい」と話していました。



クリスマス飾りをつくった
酒井 健成くん(木脇小3年)

コロコロした四角い木に、緑色や赤色を塗って、家や木のかたちにして貼り付けました。別の板でサンタさんもつくりました。ずっとここにいたいです！

行政相談委員の宮永征男さんに総務大臣表彰 町民と行政との懸け橋に貢献



行政サービスに関する相談や助言などを無報酬で行う行政相談委員を、平成17年から15年以上務める宮永征男さん〔十日町東〕が、10月12日付で総務大臣表彰を受賞され、10月29日、役場で伝達式が行われました。宮永さんは「妻や同僚などに助けられながら続けてこれた。相談に来るからには必ず理由があるはずなので、これからの相談でも、引き続き最後までじっくり話を聴ききように努めたい」と気持ちを新たにしていました。

町内のクリエイターがフリーペーパーを創刊 モロカタのモロモロ伝えたい



町内在住のイラストレーターやデザイナー、ライター、印刷業者により結成されたクリエイター集団「モロモロ編集部」がフリーペーパー「モロカタのモロモロ」を創刊しました。町内に住み、たくさんの魅力に気づきながらも、それをおもろく（面白く）発信できるツールが少ないと考え「無いなら自分たちで創ろう」とA5サイズ4ページの冊子を自費で500部出版。紙面のデザインを手がけた日高久留美さん〔犬熊〕は「町内の気になるお店情報やイベント情報などを掲載しつつ、私たちの持つ技術で、何かに挑戦したいと思っている皆さんの後押しができれば」と創刊にかけた思いを語りました。

フリーペーパー「MORO」は、国富町役場やくにまち工房、垣原印刷所などに設置。お問い合わせは moro.kunitomi@gmail.com まで

司書のおすすめ

今月は…

寒さにひたる本



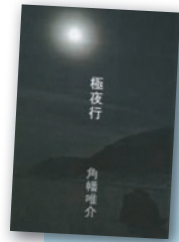
『疾風ロンド』
東野 圭吾

「雪が解け、気温が上昇すると散乱する生物兵器を埋めた」と脅迫してきた犯人が事故死した。回収を命じられた研究員は、息子とあるスキー場へ向う。だが予想外の出来事が次々と起きて…。



『垂直の記憶』
山野井 泰史

ヒマラヤの難峰を登頂後、下降中嵐につかまった著者は妻とともに決死の脱出を試みる…。自らのクライミングの半生を振り返り、激しい登攀への思いと未来への夢を綴った再起への物語。



『極夜行』
角幡 唯介

暗闇の氷床を歩き続け3カ月ぶりに太陽を見た時、人は何を思うのか。太陽が昇らない冬の北極を、一頭の犬とともに命懸けで体感した探検家がつづる冒険ノンフィクション。



『おかしなゆきふしぎなおこり』
片平 孝

雪が降ったら、外へ出かけてみよう。あっちにもこっちにも、雪や氷のおかしな形が見えるはず。冷たい空気と水がつくる、大迫力の雪と氷の世界を写真で紹介する。

図書館ホームページで蔵書検索！ ▶お問い合わせ 国富町立図書館 ☎75-9577 **開館**平日10時～19時、土日祝10時～17時
※図書館は通常通り開館していますが、DVDの鑑賞や長時間の滞在をご遠慮いただくなど、新型コロナウイルス対策を継続中です。詳しくはお問い合わせください。

#7 最終戦
法華嶽DHコース
DOWNHILL SERIES
2020 12.12-13 法華嶽公園特設会場

タイムスケジュール
12月12日(土)
09:00～14:30 試走
14:45～ 予選
12月13日(日)
08:30～13:15 試走
13:30～ 本戦
DHシリーズ 検索

ダウンヒルは、競技用のマウンテンバイクで急斜面に設けられたコースを一気に駆け下り、そのタイムを競うスポーツです。

ぼくのわたしの作品
いしがみなみ 石神七海さん(左) 『ふしぎな花のお花畑』
みんな 盛田海心さん(右) 『ふしぎな森のおかし』

学校訪問記 八代小学校 5年1組
ケンカもありますが、週に2回はクラス全員で遊ぶと決めています。
学級担任 今元 美穂子先生
↑何よりもバナナが大好きです。甘いし、色や形も最高！他にはいろいろな食べ方ができるのが魅力です。夏場は冷凍庫で凍らせて食べたりします。こんなにバナナが好きなのに給食の献立にバナナが入っていません。給食でバナナが食べたいです！(地田 幸樹くん)
←結成されたばかりのバレーボールチーム「エンジェル」は八代小と綾小の合同チーム週3回八代小の体育館で練習しています。2月にある大会で1勝するのが目標です。(待鳥 結花さん)

✓要チェック！ 年末年始の各業務

次の期間はお休みです。

年末年始の各業務	休業期間	お問い合わせ先
役場の通常業務	12月29日(火)～1月3日(日)	▶総務課 ☎内線222
町立図書館	12月28日(月)～1月4日(月)	▶町立図書館 ☎75-9577 休館中の本の返却は図書館入口の「返却ポスト」をご利用ください。
農村環境改善センター	12月28日(月)～1月3日(日)	▶社会教育課 ☎内線423
総合文化会館	12月28日(月)～1月4日(月)	▶社会教育課 ☎内線423
体育館・運動公園	12月28日(月)～1月4日(月)	▶社会教育課 ☎内線426
法華嶽公園	12月30日(水)～1月2日(土)	▶公園管理事務所 ☎78-1943
コミュニティバス	12月29日(火)～1月3日(日)	▶企画政策課 ☎内線243
ごみ持込み(一般ごみ) ※1	12月31日(木) 午前11時30分～1月3日(日)	▶エコクリーンプラザみやざき ☎30-6511
ごみ持込み(がれき等) ※2	12月29日(火)～1月3日(日)	▶一般廃棄物埋立処分場 お問い合わせは町民生活課(☎内線359)まで
ごみ持込み(生ごみ) ※3	1月1日(金)～1月3日(日)	▶クリーンセンター ☎75-7679
し尿汲取り ※4	12月28日(月)～1月3日(日)	▶株式会社産商 ☎75-8243
ごみ収集 ※5	12月29日(火)～1月3日(日)	▶町民生活課 ☎内線359

※1 12月31日(木)は午前11時30分まで受付。開場日はエコクリーンプラザみやざきのホームページで確認できます。

◎ごみ持込み時の注意点

- ①収集と同様の分別が必要です。
- ②家電リサイクル対象品目、タイヤ、消火器などは持込み不可
- ③混雑(最長2時間待ち)が予想されますので、ご注意ください。

※2 12月28日(日)は午後4時30分まで受付

※3 12月31日(木)は午前のみ収集(11時30分まで)

※4 臨時のし尿くみ取りは12月25日(金)まで受付

※5 ただし、次のとおり特別収集を行います。西部1班＝29日(火)プラ 西部2班＝30日(水)可燃・生ごみ、31日(木)プラ
東部1班＝29日(火)可燃・生ごみ 東部2班＝30日(水)可燃・生ごみ、31日(木)プラ



これは便利！

ごみの出し忘れ、さようなら！

アプリのダウンロードと使用は無料ですが、別途通信料が発生します。

ごみ分別促進アプリ「さんあ～る(国富版)」の配信が始まっています。



「さんあ～る」は、ごみ収集日の前日や当日に、収集日であることをお知らせしたり、ごみの分別方法を手軽に検索できたりする便利なスマートフォンアプリ(無料)です。

「さんあ～る」では、以下の機能が利用できます。

- ▶ごみ出しカレンダー…今月のごみ出し日が一目瞭然
- ▶ごみの出し方…ごみの出し方を種別ごとに詳しく説明
- ▶ごみの出し方豆辞典…五十音順で「キーワード検索」も可
- ▶よくある質問…お問い合わせの多い内容に回答
- ▶クイズ…1日5問のクイズにチャレンジ！



App Store
からダウンロード



Google play
からダウンロード



トップ画面



地区設定画面



通知設定画面



ごみの出し方



出し方豆辞典

今のえん堤の下流、ちょうど福島さん宅の裏あたりに旧えん堤がありました。そのため今よりもかなり水位が高く、家から魚釣りができました。福島さんが生まれたのと同じ昭和12年にできて、60年間この場所にあり、田んぼを潤していました。深年川は水もきれいで、えん堤を渡ると、足元をたくさんのアユの子が泳いでいるのが見えました。また、新えん堤の付近は石合戦の舞台。福島さんが子どもの頃は橋が無く、対岸には飯盛地区の子もたち。川を挟んで石が飛び交っていました。



民生委員を長く勤められ
永田地区の歴史にも詳しい
あつし
福島 厚さん(83)



終戦後、八代中学校南側の山の斜面や大谷池の周辺には防空壕があり、兵隊さんの弾薬や食糧が残されていました。



旧えん堤・新えん堤



まち全体が屋根のない博物館！地域の魅力が展示物！

国富町フィールドミュージアム

このまちは発見を待っている。

第6章



永田地区



軍用機遭難六勇士殉職慰霊碑

戦時中、六野原(むつのばら)には太刀洗(たちあらひ)陸軍飛行学校木脇教育隊があったが、この慰霊碑には、新田原飛行基地所属の軍用機が昭和18年3月18日に遭難し、6人が犠牲となったと記されています。



ふかどし
深年神社



1576年創建。第19代宮司を務めるのは黒木裕明さん。29歳のときに祖父の隼人さんから引き継ぎ、当時はもちろん、42歳の現在も町内で最も若い宮司として神事に当たっています。40年ほど前まではお祭りのとき、神社の境内で近くの小学生たちが参加する相撲大会が奉納されていました。現在は八代小学校の女子児童が浦安の舞を奉納しています。



葉たばこ生産組合共同乾燥施設



昭和63年6月、葉たばこの乾燥施設が完成しました。乾燥場の規模としては当時日本一だったのではと福島さん。日本一の葉たばこ生産量を誇っていた国富町の中でも、永田地区は、とくに葉たばこ生産が盛んな地域で、最盛期は地区内の75、6戸中54、5戸が葉たばこ農家でした。今では5戸まで減少しています。

本庄から法華嶽公園方面に向かう途中、深年川にかかる永田橋を渡った辺りが永田地区です。永田橋から300メートルほど進むと右手に深年神社の赤い鳥居が見えてきます。

ヨイマカといえは、ほとんどの人が本庄稻荷神社夏祭りを思い浮かべるところですが、以前は森永地区やここ永田地区の深年神社夏祭りでも、お神輿とともにヨイマカが担がれていました。夏祭りは土日も関係なく7月29日に行われ、それまでの約1か月間、ヨイマカに乗り込む小学校5、6年生は、太鼓の練習に励んでいました。当日は寺中地区や高田原地区までを往復し、休憩地点ではスイカを食べるのが稚児たちの楽しみ。酒に酔った若衆が担ぐヨイマカは、家の垣根として建てられていた垣竹などをなぎ倒すほどの激しさでしたが、稚児たちは太鼓を叩くことを決めています。

昭和30年ごろ、深年神社史上最後のヨイマカに乗ったという高野一弘さんは「当時はヨイマカに乗るのが子どもの憧れ。区長さんが一緒になって氏子総代さんに頼んでくれて、念願がかなった。ヨイマカは深年川の浅瀬にも入り込んだが、斜めになりながらも叩き続けたのを覚えている」と当時を懐かしんでいました。

広報クイズに答えて 商品券をゲットしよう！

問題：〇〇〇に入る言葉は何でしょう？

ヒントは12ページ



とっても便利だから
スマートフォンに
インストールしてみね

町が導入したごみ分別アプリの名称は？

(ひらがなで) ○○○～○

クイズ正解者の中から抽選でお1人様に国富町共通商品券(2,000円分)をプレゼント！

〇〇〇に入る言葉が分かったら①答え②広報くにとみに関するご意見、ご感想やご質問(今月号をきっかけにやってみたこと、もう少し詳しく知りたかったことなど)③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号を記入し(①～④は必須)、12月23日(金)までに国富町役場総務課まで持参するか、郵便ハガキ(必着)、またはメールにてご応募ください。

※当選者の発表は商品券の発送をもって代えさせていただきます。

※ご応募を通じて取得した個人情報は、商品券の発送と、応募者からのご質問などへの回答のみに使用します。

※いただいたご意見、ご感想などはお名前のイニシャルと年齢を表記し、紙面でご紹介することがあります。



メール送信用
QRコード

今年度から
商品券の額面が
2,000円に！